

まちなみ部門



◎ 浅田邸

大文字町 【建築物・工作物】

施 主 浅田 彰伸
 設 計 ON建築事務所
 施 工 谷内建築

良い町家が多く残る大文字町の一画にあって、伝統的造りを持つ家屋の維持に長期に渡って率先的に腐心し、歴史的風情を留める街区景観の継承と調和に寄与してきた。



◎ 濱永邸

浜田町 【建築物・工作物】

施 主 濱永 與三次
 設 計 平宏明建築事務所
 施 工 田村技建

高さを抑えつつ低く威圧感なく連なる家屋、並びに吟味し心配りした塀や庭先の整えなど、てらいの無い押えのきいた造りが住宅街区景観に穏やかさを付加している。



◎ 小松ソフィア病院

沖町 【建築物・工作物】

施 主 加登 康洋
 設 計 (株)日建設計
 施 工 (株)竹中工務店

のびやかに展開する建築シルエット、明るく開放感のある造り、表通りに沿って整備された外構や植栽等が、大型商業施設が建ち並ぶ新しい街区の沿道景観形成に効果を発している。



◎ 松雲堂

龍助町 【建築物・工作物】

施 主 松雲堂
 設 計 建築研究室 セクションR
 施 工 (株)西尾

大型町家が並ぶ龍助町界隈にあって、新たな施設機能を組み込みつつ、伝統的な造りの表情を端正に保持した改修・修景を為し、街並景観の魅力を増幅している。

NEW 広告部門



◎ とら屋陶器店

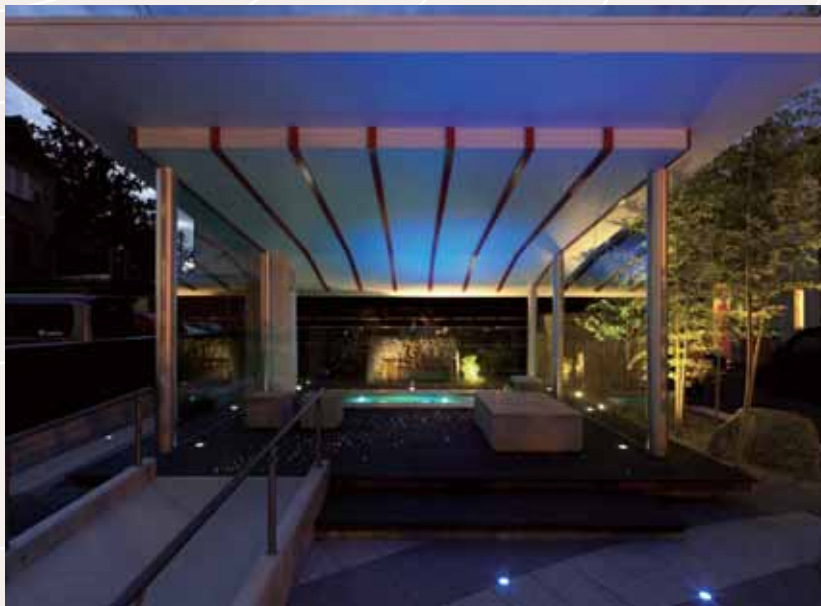
東町

施 主 打田 幸男

小松の伝統的町家の風情を留める店舗構えによく調和した重厚で歴史を感じさせる看板がかかげられ、かつ気配りの行き届いたショーウィンドー廻りの飾り付け等が街並景観に清涼感も与えている。



NEW 夜間景観部門



◎ 栗津温泉 足湯公園

栗津町

施 主 財団法人 栗津温泉財産部
 設 計 アルスコンサルタンツ(株)
 亀甲デザイン事務所
 施 工 (株)吉光組

栗津温泉街の中心に位置し、落ち着いたモダンさの両面を合せ持つ明りの演出によって固有の魅力を発するとともに、隣接する街角小広場と一体化し、旅館街の賑い創出と夜間景観の整えに寄与。

ごあいさつ

小松市は、木場潟や日本海、霊峰白山など世界に誇れる豊かな自然景観に囲まれており、JR小松駅周辺においては、昨年オープンした「こまつ曳山交流館みよっさ」や本年3月に開館する「サイエンスヒルズこまつ」など、「歌舞伎のまち」、「科学と交流のまち」をテーマに風情と品格のあるまちづくりを進めています。

「こまつまちなみ景観賞」は、本市の自然や風土に調和し、魅力あるまちなみの創出に貢献している建築物などを選び、その関係者を顕彰することで市民の景観意識の向上を図るものです。平成11年から始まり、今回は15回という節目の年であり、特別賞として「広告部門」及び「夜間景観部門」を創設いたしました。

優れた景観は、短期間で形成されるものではなく、地道で真摯な取組が継続されることで保全され創出されるものです。これまでの皆様方の努力によって、小松らしさのある景観が形成されてきていることは大変喜ばしく思っております。今後は小松空港の国際化や北陸新幹線の金沢開業など、来訪される様々な方をおもてなしするために、うるおいとやすらぎを感じていただけるまちなみとなるよう、努めていきたいと考えております。

最後に、今回受賞されました方々には心からお祝い申し上げますとともに、審査にあたりご尽力いただきました審査委員の方々、そして趣旨に賛同いただきご応募・ご推薦いただいた多くの方々に深く感謝申し上げます。

こまつまちなみ景観賞
実行委員会会長

小松市長 和田 慎司



講評

こまつまちなみ景観賞もスタートして15年が経過しました。この間に市民の方々の景観やまちづくりに対する関心も随分と高まり、その成果も着実に上がってきたと言えます。15回目となります今回は、節目の記念事業として特別賞の新部門(広告部門及び夜間景観部門)を設け、顕彰し、さらに関心の高揚を期待することになりました。

「まちなみ部門」で31件、「広告部門」で8件、「夜間景観部門」で11件の応募があり、一次審査でそれぞれ10件・5件・5件に絞り込みました。引き続き現地審査を行い、市内6ヶ所で行われた市民投票結果(総数それぞれ1333票・779票・776票)を加味しつつ、最終的に「まちなみ部門」4件・「広告部門」1件・「夜間景観部門」1件を入賞として選定しました。

今年度は改築や修景を図ったものの応募が多数あり、広い圏域に渡って様々な用途と目的の下に町家改修が進行している事を再認識しました。また都市空間における付加的要素である看板やサイン、街角に置かれたファニチュア類のデザインや夜間景観に対する人々の関心や配慮もそれぞれ堅実に進行・浸透していることも実感でき、大変望ましい事と感じました。

今後さらに奥深さと品格のある都市景観へと整えられ、昼夜を問わず賑わいと活気のある都市／小松が形成されていくことに大いに期待したいと思います。

こまつまちなみ景観賞
選考委員長

森 俊偉

